

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年3月26日

2020年3月7日

事業所名 こじか「子どもの家」

保護者等数(児童数)34 回収数34 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	0	0	0	・子どもたちがのびのび活動できていると思います。	・建物は、基準以上のスペースになるように建てられています。できるだけ広い空間で活動が出来るよう工夫をしていきたいと思います。ご理解頂けると幸いです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	26	4	2	1	・職員の人数が少ないように思えます。 ・先生の数が足りないように感じます。お休みの先生がいらっしゃる時は、お部屋に先生が一人しかいらつしやらない時間があります。先生方の負担も大きいように見えますし、お一人でしっかりと見られる子どもの数には限界があると思えます。 ・配置数はもう少し多い方が余裕がある気はします(難しいことも承知しておりますので、しいて言えば…です)	・職員の数、最低基準を上回るだけ配置しています。それにもかかわらず、少ないように見えるのは、職員の動き方等が大きく関わっているように思えます。職員が、ひとり一人の子どもに、平等に関われるようにしていきたいと思えます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	0	0	1	・お部屋に当日一緒に活動するお友達、お当番のお友達の写真、スケジュールが提示してあることで一日の見通しを立てやすく良いと思えます。	・各部屋の前には、スケジュール、その部屋で活動する子どもの写真を掲示しています。また、部屋は、各用具、教具、教材が分類されて置かれています。子どもが一人で活動できる空間、グループで活動ができる空間などひとり一人の子どものニーズに合わせて活動が展開できるよう工夫しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	1	0	0	・子どもたちの降園後、職員の方々が念入りに清掃されていていつも清潔で快適な環境が保たれていて安心して通園することが、できています。ただ、子どもの上靴は毎週洗っていても、大人の方の上靴はそうでもないようなので、少しもったいない感じがします。 ・子どもたちが帰ってから、先生方がとても丁寧にそうじをしてくれている。	・子どもの環境は、子どもたちの活動にとってとても大切なものです。そのため環境整備には特に力を入れています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	33	1	0	0	・子どもをよく見て分析し、必要な計画を作成していただいていると思えます。	・子どもの現状の観察、原因分析、仮説の立案、支援方法の立案、支援、評価を確実に実行しよう努めています。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	32	2	0	0	・少し思う事は、ばら組の時に取り組んでいた事がぞう組になって継続されない事がざんねんです。ハサミとか糸とおしなど。確かに本人としては嫌で早く終わらせようと思しますが、それでも継続していれば本人も慣れてくると思うのですが？	・子どもの興味・関心を出発点に療育を行っています。この興味・関心の背後には、発達課題が隠れています。そのため、発達課題を獲得した子どもは、その活動への興味をなくします。そのようなことで、継続されていないと思われる。いやいやながら行うことは、子どもにとっては、よいことではありません。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	32	1	0	0		・実際の支援をビデオに撮って、後で振り返るなどを通して、常に職員自身が自分の支援を評価し、反省していくなどの工夫をしています。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	31	1	0	2	・子どもたちが飽きずに興味を持って取り組めるような工夫をしていただいていると思います。 ・先生方が色々なプログラムを用意してくれて、子供たちの興味・関心につながっている。	・個別支援計画で、達成したところ、変わったところがある場合、修正し、支援内容等を変更する措置を講じています。

保護者への説明等

9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	32	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園のお友達が遊びに来てくれる日を毎回とても楽しみにしています。 ・すみれぐみは交流がないため。 ・インテグレーション遠足など交流する機会があって、子ども楽しみにしていました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機会は増やしたいと思いますが、相手の保育園の都合もあります。ご理解頂けると幸いです。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	32	1	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・ご理解できるよう、丁寧な説明を心がけたいと思います。また、質問の機会も設け、分からないことについて、丁寧な対応をしていきます。
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	32	2	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・ご理解できるよう、丁寧な説明を心がけたいと思います。また、質問の機会も設け、分からないことについて、丁寧な対応をしていきます。
12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	29	3	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもとの関わり方で迷いが生じて適切な助言がいただけなかったので、とても助かっています。 ・年中の時には、個別の中で最後の10分前くらいになると、ろうかに出て、先生と2人でお話をしていたが、年長ではそう言った事がなかったため、困り事など、なかなか相談したりできなかった。 ・いつも相談にのっていただきありがとうございます。話を聞いていただけるだけで心が軽くなります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間1回の個別支援の時間に、一対一で保護者支援をしています。しかし、できていない場合があるとのことなので、できる限り、保護者支援ができるよう職員資質向上に努めたいと思います。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	32	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別や連絡ノート、お迎えのときなど、子どもの様子や相談事などのやりとりが出来て助かっています。 ・年中の時には、個別の中で最後の10分前くらいになると、ろうかに出て、先生と2人でお話をしていたが、年長ではそう言った事がなかったため、困り事など、なかなか相談したりできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1週間1回の個別支援の時間に、一対一で保護者支援をしています。しかし、できていない場合があるとのことなので、できる限り、保護者支援ができるよう職員資質向上に努めたいと思います。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育の時間に先生とじっくり話しをすることができ、小さなことでも相談できるのでとても助かっています。 ・年中の時には、個別の中で最後の10分前くらいになると、ろうかに出て、先生と2人でお話をしていたが、年長ではそう言った事がなかったため、困り事など、なかなか相談したりできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別療育の時間に保護者への支援をしている職員としていない職員がいるようです。 ・どの職員も保護者支援ができるよう資質向上に努めたいと思います。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	5	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会が現在活動しているか分かりません。 ・懇談会が該当するのでしょうか？一般的な幼稚園とかのように、無駄にバザーとか？不必要に保護者同士が関わることがないことが特色なのかと思っていましたか…。 	<ul style="list-style-type: none"> ・父母の会は、多くの保護者の方々から、子育てに集中したいのでやめて欲しい旨の要望を得ており、今後のあり方については検討をさせて頂きたいと思います。
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生に何か相談すると、すぐにクラスの先生と話し合い対応策を示してくださるのでとても助かっています。 ・就学の事で個別に相談させて頂いたが、とても迅速に対応して頂き、本当に助かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ、タイムリーに対応をしていくことをモットーにしています。今後も努力します。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	0	1	0		<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援や様々な機会を通して、コミュニケーションをとる努力をしておりますが、ご満足頂けていない方がおられることを反省し、今後ますますコミュニケーションをとっていききたいと思います。
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にホームページを見していますが、情報が更新されておらず、残念に思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページは、余り活用していない現状がありますので、今後は、ホームページを活用し情報提供等が出来るよう工夫をしていきたいと思います。

	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	34	0	0	0	<p>・十分に注意して頂けるのは良いのですが、療育参観とか見学のときなど、我が子の写真まで撮れず悲しいです。もちろんSNSへのアップ等の懸念があるので、アップしないという契約のもと我が子の写真を家族、祖父母内で共有するためならOKとかにならないのでしょうか???新聞やHP、広報などに自分の子ども写真を使われるのが嫌なこと(SNS等にアップしないという契約のもと)他の保護者がその保護者の子どもの写真を撮ること(我が子が背景にうつり込む可能性があること)まで嫌なことはイコールなのでしょうか?もちろん今もイベントの際は写真を園で撮って購入しておりますが、普段の生活の写真を残したいのです。</p>	<p>・保護者が自分のお子様の写真を撮ることは良いと考えていますが、他の子どもの写真が写り込んでしまい、それをネットにあげるなどをするのを避けるために写真撮影をご遠慮頂いております。</p> <p>・この度、新たなルールを作成し、できる限り写真撮影ができるようにいたしました。</p>
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	32	2	0	0		<p>・マニュアルの周知に努めて参ります。</p>
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	33	0	0	0	<p>・火山噴火や洪水など、園がハザードかかかっていて心配していましたが、今年度はどちらの災害も避難訓練が行われたので、良かったと思いましたが、ただバスの避難だったので、今年度は子どもの人数が少なかったのが良かったです。来年度人数増えたら果たして乗りきるのがしら…?と気になったり…。</p>	<p>・近年は災害が多いので、様々な災害が発生します。そのため、いろいろな災害を想定して今後も訓練をしていきたいと思えます。</p>
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	32	0	0	2	<p>・毎日楽しく通園させていただいています。</p> <p>・毎日の通園をとても楽しみにしていて、行きたくないと言った事が一度もない。</p>	<p>・ひとり一人の興味・関心を汲み取り、それにあった対応をすることを基本に行っています。しかし、うまく興味が拾えていない場合もあるので、今後、興味・関心をくみとり、楽しく通園できる努力をして参ります。</p>
	23	事業所の支援に満足しているか	34	0	0	0	<p>・子どもの成長を感じることができ、先生方にとても感謝しております。</p>	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。